

正安寺遺跡



遺跡の現況



作業風景

しょうあんじいせき
正安寺遺跡は、信濃川支流の一つ魚野川流域に残る縄文時代中期～後期の大規模な集落遺跡です。

本遺跡からは、住居跡24軒、土坑跡36基をはじめとする生活跡が発掘調査で確認されました。ま

た、ほぼ完全な状態の火焰型土器・王冠型土器が出土しています。

本遺跡の火焰型土器は、平成20年3月25日に魚沼市指定文化財に指定されました。本遺跡と出土品は日本遺産の構成文化財でもあります。

魚沼市教育委員会



火焰型土器